

# 学校教育評価表（小・中学校）

令和7年度

学校名

大津市立仰木中学校

評価の基準（3:よくできた 2:できた 1:あまりできなかった 0:まったくできなかった）

項目	評価の観点		自己評価 (3・2・1・0)	学校関係者評価 (3・2・1・0)	関連するSDGsの 目標(参考)
主体的・対話的で深い学び	1	支持的風土を育てる学級・学年集団づくりの実践	3	3	
	2	協働する体験・伝え合う喜び・コミュニケーション能力の育成を図る授業の工夫改善(ICTの活用含む)	3		
	3	主体的・対話的で深い学びを追究する授業研究や研修会の実施	3		
道徳教育の充実	4	生命を尊重する心やいじめを許さない態度などの道徳的実践力を育てる活動の実施	3	3	   
	5	ものごとを様々な視点からとらえ考えさせる道徳科の授業・評価に関する研究	3		
	6	保護者等への道徳科の授業公開	2		
体力づくり	7	たくましい心と体を育てる魅力ある授業の工夫改善	2	2	 
	8	体力づくりを推進する運動実践	2		
	9	生涯にわたって健康を保持増進し、進んで体を動かそうとする意欲の育成	3		
指導改善 (組織的・計画的)	10	学力向上を目指した指導体制・指導方法の工夫改善	3	3	 
	11	教職員の指導力、情報活用能力、及び組織的な教育力の向上	3		
	12	働き方改革の取組と教育活動の質の改善	3		
育ちと学びを支える 連 携					
① 家庭・地域との 連携・協働	13	子育てや家庭教育に対する 保護者への積極的な支援	3	3	   
	14	保護者・地域との交流や情報発信、参観、懇談会、研修会の実施、地域人材の活用	3		
	15	防災教育・感染症対策等の推進を含む、地域の実態に応じた安心・安全な学校づくり	3		
② 保幼小中の 連 携	16	子どもの校種間交流や教員の出前授業	3	2	
	17	校種間の授業公開や合同研修会	2		
	18	保幼小中の接続期の教育課程編成等、円滑な接続を図る校種間のカリキュラム研究	2		
組織的体制の 充 実					
① 生徒指導体制の 充 実	19	いじめや暴力行為、不登校等生徒指導上の諸課題の早期発見、日常的な予防指導 ※	3	3	  
	20	生徒指導・教育相談体制の確立と組織的な推進 ※	3		
	21	家庭・地域・関係機関との連携による指導	3		
② 特別支援教育の 充 実	22	個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成と活用	2	3	  
	23	組織的・計画的な特別支援教育体制の確立	3		
	24	関係機関と連携した相談体制の充実	3		
※ 特にいじめについては、学校基本方針の評価と関連させて行うこと					
学校満足度	25	児童生徒の学校満足度	3	3	

※	児童生徒アンケートのすべての評価の平均値(3点満点、小数第2位まで記入)	2.37
※	保護者アンケートのすべての評価の平均値(3点満点、小数第2位まで記入)	2.09

\* 各校の学校評価書から上記の1~25の観点にかかる自己評価および学校関係者評価結果を取り出し、本表に移記ください。  
 \* 評価の項目と関連が考えられるSDGsの目標を参考として表示しています。

令和7年度 学校評価表(入力)

大津市立仰木中学校

項目	評価の観点	自己評価			学校関係者評価		今後に向けて	
		観点評価	項目評価	現状	項目評価	意見・提言等		
主体的・対話的で深い学び	1 支持的風土を育てる学級・学年集団づくりの実践	2	3	○今年度は「やめられない、とまらない授業」をテーマに校内研究を進めた。「道徳」「ICT」「めあて」編成し、教科横断的に授業研究に取り組んだ。教科の垣根を越えて、生徒が学び続けたい授業の実現を目指し、「言語活動」の充実と主体的・対話的で深い学びを追求した。 ○夏季研修会では、JAXA職員による研修を行い、宇宙教育を通じた学習意欲を掻き立てる術を学んだ。 ●教科書でデジタルが紙が議論されています。是非とも確かな検証をお願いします。 ●ICTの活用について、各教員の実践を共有し、どのような生徒の変容を見とれたかを分析した。しかし、「個別最適な学び」の実現に向けた全教員での検証は行うことができなかった。	3	○中学生らしく落ち着いた学習態度であった。 ○生徒が落ち着いた様子で授業を受けた。 ○生徒に視点を置いた授業の推進は自らの学習意欲や達成感ももてる大切な取り組みだと思います。 ○テーマが素敵です。教師も楽しく校内研に取り組めることで、学ぶ意欲が増すと思います。 ○参観や交流で中学生の皆さんと触れ合う時、いつも元気なあいさつ、笑顔で気持ちがいいです。きっと、学び続けたい校風があるからこそののでは、と感じています。 ○多数の生徒が学習に前向きに取り組んでいる様子が見られた。 ●今後はICTのメリットをすめられるように願います。会議でもありましたが、学校や親御さんから宿題を与えるのではなく、自分で関心のあるものを調べる勉強をすることができると感じます。	◎生徒一人ひとりが、主体的、協動的に学ぶ授業をさらにしたい。 ◎来年度は教科単独の授業だけでなく、教科横断型の授業をしていく。	
	2 協働する体験・伝え合う喜び・コミュニケーション能力の育成を図る授業の工夫改善(ICTの活用含む)	3		○今年度も2学期よりローテーション道徳を実施し、様々な教材を元に多数の先生方によって、多角的な視点で心情を訴える道徳活動を行うことができた。 ●道徳公開日がいっしょに共通理解できないまま進行してしまった。3月には実施できるが、もう少し時期を検討しなければいけなかった。	3		○ローテーション道徳、いい取り組みだと思います。 ○ローテーション道徳は小学校でも行っています。教員の働き方改革にもつながると考えられるので継続していただきたいです。 ○園々の本当の心の中はわからないですが、親世代、私たち世代では学びきれなかったこと、今の時代に流れていってしまうことがご心配です。 ○ローテーション道徳の実践は生徒にとっては新鮮な気持ちで授業に参加できたのではないかと感じます。 ●「ルールは守るを身につけてほしい」 ●ローテーション道徳の実践により多くの価値観に触れることができ、良い取り組みであろう。ただ、それを生徒側がどう受け止めるかは今後も追求してほしい。 ●自分の立場が変わると、正義、善悪の基準も変わる。今は仕方ないと考えず反対の立場に立ち、両面を考慮するように指導してほしい。 ●保護者様向けに道徳についての関心を持ってもらえる取り組みがあれば良いかもしれません。	◎ローテーション道徳では、いろいろな先生たちの価値観に触れることができるので、続けていく。 ◎道徳の授業で地域の人たちを活用することを検討していく。 ◎道徳公開授業を年間2回以上入れる。また、保護者への周知も徹底する。
	3 主体的・対話的で深い学びを追求する授業研究や研修会の実施	3		○効果的にICTを活用し、口頭説明だけでなく、視覚支援での工夫を重点的に行った。 ○あての提示の徹底。昨年度の反省を生かし、長距離の授業では、体力づくりの観点重視し、授業改善を行った。 ○体力づくりも楽しければそれに越したことはないです。 ●本校の体育祭はレクリエーション要素が大きく、体力づくりの要素が高くないのが現状である。	3		○部活動でも好成績を残しており、日々の体力づくりの成果だと思います。 ○体育祭では子どもたちがいきいきと活動、運営する姿があった。子どもたちの主体性を大切にされていると感じた。 ○体育祭でもたくさん保護者の方の温かい応援があり、盛り上がりを感じました。 ○2学期の寒い時期に半袖、半ズボンで実習に来てくれたのはびっくりしました。若さもあるとは思いますが、子どもたちも元気一杯走りまわって見ごっこを楽しむ姿が良かったです。 ○まず、楽しむという取り組み方針は大切にしたいです。 ●子どもの精神面や体力面から近年はあまり追い込むような指導ができないのが難しい。 ●体育の授業を参観していないので、評価はできないが、体力等に関して先生方の心配はあるのかを知りたい。 ●仰木中学校の生徒は心身ともにたくましい評価を望みます。持久力と体幹アップに取り組み、階段を使い多く歩く日常生活を授業、部活動で指導願います。 ●体育だけでなく、地域への清掃活動など新聞運送や荷物運びなどと農業なども合わせて地域連携できればと思います。	◎体育の授業での熱中症対策による活動縮小や、部活動時間の縮小がある中で、できる限りの生徒の体力作りをしていく。 ◎部活動縮小の対応、検討を地域連携で考えていく。
道徳教育の充実	4 生命を尊重する心やいじめを許さない態度などの道徳実践力を育てる活動の実施	3	3	○今年度も火災・地震共にグラウンドへの避難がきっちりできてきた。 ○保護者や地域に向けて、学校だよりや各種通信、ホームページの更新などによる情報発信に努めた。 ○学校協力者会議をはじめとする様々な会議や情報交換会を通して、地域との交流を図った。 ●地域の各種団体が実施しているイベントへの参加が積極的でないような気がする。もちろん各種団体も参加したくなるような魅力あるものにならないといけないが。	3	○夢づくりプロジェクトの報告を聴かせていただいていた素直に感じました。活動を通して机上の学習だけではなく力が発揮しているだろうことがわかりました。 ○中学校が取り組んでおられる働き方改革をぜひ幼稚園も参考にさせていただきたいです。 ○先生方の働き方改革(負担軽減)指針は出ましたが、具体的な施策の早期実現を望みます。 ○クラス別で授業も差が出ると思いますので、教科先生が横展開されることで学年全体が把握できてよいと思います。 ●学習習慣については個別対応が必要になってくるのでしょうか。(決められた方がいい子。自分でできる子。) ●生徒の知的好奇心をかりたて、向上心をもって学習に取り組む指導の在り方を追及してほしい。 ●先生方の評価に「授業が分りやすいと捉えている生徒が80%以上と記述されているが、そのことが個々の生徒の学力につながっているのか。	◎生徒の家庭での学習習慣を定着させる方法を模索する。 ◎働き方改革が進み、超過勤務時間がかなり少なくなったが、継続して取り組む。	
	5 ものごとを様々な視点から考えさせる道徳科の授業・評価に関する研究	3		○今年度も火災・地震共にグラウンドへの避難がきっちりできてきた。 ○保護者や地域に向けて、学校だよりや各種通信、ホームページの更新などによる情報発信に努めた。 ○学校協力者会議をはじめとする様々な会議や情報交換会を通して、地域との交流を図った。 ●地域の各種団体が実施しているイベントへの参加が積極的でないような気がする。もちろん各種団体も参加したくなるような魅力あるものにならないといけないが。	3	○OKAKINOSATO DERIの取り組みは学校と地域をつなぐ、新たな交流として今後も期待したい。 ○地域の訓練や仰木サミット等で生徒への意識づけを行っておられると感じています。 ○あいさつ運動を通しての交流の中で声をかけてくれる子どもの数が増えている。 ○地域や保護者への情報発信は良くていい。 ○PTAの解散式にゴミが落ちていなかったり、駐車場のマナーが悪くなったりと、子どもたちも保護者の方々の意識が高かったという話を聞くと仰木学区の素晴らしいと感じました。 ○生徒が、企画に係わる形で地域活動への参画、今後ともぜひ、進めていってほしいです。 ○今回初めてホームページを見ました。メニュー、新着情報、行事予定等充実していました。力を入れておられること、よくわかりました。 ●保護者の願いや思いが十分に理解でき、直ちに適切な対応ができる教師集団であってほしい。 ●PTA活動が別の形になると思いますが、その分生徒主体で地域と連携できれば良いと思います。	◎学校で行っている取り組みを地域等にもっと発信していく。 ◎地域の行事に中学生が参加するだけでなく、企画の段階から関わらせ、運営させる取り組みを行う。 ◎PTAの解散により、今後どうやって保護者とのつながりを持っていくかが課題となる。	
	6 保護者等への道徳科の授業公開	2		○今年度も火災・地震共にグラウンドへの避難がきっちりできてきた。 ○保護者や地域に向けて、学校だよりや各種通信、ホームページの更新などによる情報発信に努めた。 ○学校協力者会議をはじめとする様々な会議や情報交換会を通して、地域との交流を図った。 ●地域の各種団体が実施しているイベントへの参加が積極的でないような気がする。もちろん各種団体も参加したくなるような魅力あるものにならないといけないが。	2	○各種会議でも連携の機会を話します。どんどん改善されていくように思います。 ○幼稚園児と2、3年生との交流の機会を多く持たせていただいた。お互いに学び多い交流だと思っているので、続けてもらいたい。 ○職場体験や、保育実習は生徒達も目を輝かせて取り組んでいて良い活動である。 ○今年度、たくさんの交流の機会を作っていただきありがとうございました。子どもたち同士の交流で、お互いの立場から得ることがあり、「中学生」という立場が、園児たちにも近いものになっていっています。来年度はぜひ、教師間の交流も深められたらいいです。 ●仰木中連携の活動を更に充実してください。 ●地域内の「おおぎの里作楽所」との交流も入れるのも一つの方法ではないでしょうか。 ●仰木サミットをもっと活性化して、連携させてほしい。 ●中学生が小学生や未就学児に伝える・話す機会がさらに地域でできればよいと思います。	◎幼小中での合同の研修会をもっと充実させる。 ◎仰木サミットの内容をもっと充実させ、もっと多くの地域の人たちとのつながりを持たなくてはならない。	
体力づくり	7 たくましい心と体を育てる魅力ある授業の工夫改善	2	2	○生徒の学習意欲を高める手立てについて、全体研修を行い、指導力の向上に努めた。 ○校内研究での教科横断チームによる授業検討などを通して、学校全体で教育力の向上に努めた。 ○授業がわかりやすいと肯定的に捉えている生徒が80%以上あり、昨年度に引き続き高い水準を保っている。 ●学習習慣については、昨年度に引き続き、課題を感じている生徒・保護者の割合が高く、今後も課題である。	3	○夢づくりプロジェクトの報告を聴かせていただいていた素直に感じました。活動を通して机上の学習だけではなく力が発揮しているだろうことがわかりました。 ○中学校が取り組んでおられる働き方改革をぜひ幼稚園も参考にさせていただきたいです。 ○先生方の働き方改革(負担軽減)指針は出ましたが、具体的な施策の早期実現を望みます。 ○クラス別で授業も差が出ると思いますので、教科先生が横展開されることで学年全体が把握できてよいと思います。 ●学習習慣については個別対応が必要になってくるのでしょうか。(決められた方がいい子。自分でできる子。) ●生徒の知的好奇心をかりたて、向上心をもって学習に取り組む指導の在り方を追及してほしい。 ●先生方の評価に「授業が分りやすいと捉えている生徒が80%以上と記述されているが、そのことが個々の生徒の学力につながっているのか。	◎生徒の家庭での学習習慣を定着させる方法を模索する。 ◎働き方改革が進み、超過勤務時間がかなり少なくなったが、継続して取り組む。	
	8 体力づくりを推進する運動実践	2		○効果的にICTを活用し、口頭説明だけでなく、視覚支援での工夫を重点的に行った。 ○あての提示の徹底。昨年度の反省を生かし、長距離の授業では、体力づくりの観点重視し、授業改善を行った。 ○体力づくりも楽しければそれに越したことはないです。 ●本校の体育祭はレクリエーション要素が大きく、体力づくりの要素が高くないのが現状である。	3	○部活動でも好成績を残しており、日々の体力づくりの成果だと思います。 ○体育祭では子どもたちがいきいきと活動、運営する姿があった。子どもたちの主体性を大切にされていると感じた。 ○体育祭でもたくさん保護者の方の温かい応援があり、盛り上がりを感じました。 ○2学期の寒い時期に半袖、半ズボンで実習に来てくれたのはびっくりしました。若さもあるとは思いますが、子どもたちも元気一杯走りまわって見ごっこを楽しむ姿が良かったです。 ○まず、楽しむという取り組み方針は大切にしたいです。 ●子どもの精神面や体力面から近年はあまり追い込むような指導ができないのが難しい。 ●体育の授業を参観していないので、評価はできないが、体力等に関して先生方の心配はあるのかを知りたい。 ●仰木中学校の生徒は心身ともにたくましい評価を望みます。持久力と体幹アップに取り組み、階段を使い多く歩く日常生活を授業、部活動で指導願います。 ●体育だけでなく、地域への清掃活動など新聞運送や荷物運びなどと農業なども合わせて地域連携できればと思います。	◎体育の授業での熱中症対策による活動縮小や、部活動時間の縮小がある中で、できる限りの生徒の体力作りをしていく。 ◎部活動縮小の対応、検討を地域連携で考えていく。	
	9 生涯にわたって健康を保持増進し、進んで体を動かそうとする意欲の育成	3		○効果的にICTを活用し、口頭説明だけでなく、視覚支援での工夫を重点的に行った。 ○あての提示の徹底。昨年度の反省を生かし、長距離の授業では、体力づくりの観点重視し、授業改善を行った。 ○体力づくりも楽しければそれに越したことはないです。 ●本校の体育祭はレクリエーション要素が大きく、体力づくりの要素が高くないのが現状である。	3	○部活動でも好成績を残しており、日々の体力づくりの成果だと思います。 ○体育祭では子どもたちがいきいきと活動、運営する姿があった。子どもたちの主体性を大切にされていると感じた。 ○体育祭でもたくさん保護者の方の温かい応援があり、盛り上がりを感じました。 ○2学期の寒い時期に半袖、半ズボンで実習に来てくれたのはびっくりしました。若さもあるとは思いますが、子どもたちも元気一杯走りまわって見ごっこを楽しむ姿が良かったです。 ○まず、楽しむという取り組み方針は大切にしたいです。 ●子どもの精神面や体力面から近年はあまり追い込むような指導ができないのが難しい。 ●体育の授業を参観していないので、評価はできないが、体力等に関して先生方の心配はあるのかを知りたい。 ●仰木中学校の生徒は心身ともにたくましい評価を望みます。持久力と体幹アップに取り組み、階段を使い多く歩く日常生活を授業、部活動で指導願います。 ●体育だけでなく、地域への清掃活動など新聞運送や荷物運びなどと農業なども合わせて地域連携できればと思います。	◎体育の授業での熱中症対策による活動縮小や、部活動時間の縮小がある中で、できる限りの生徒の体力作りをしていく。 ◎部活動縮小の対応、検討を地域連携で考えていく。	
指導改善(組織的・計画的)	10 学力向上を目指した指導体制・指導方法の工夫改善	3	3	○生徒の学習意欲を高める手立てについて、全体研修を行い、指導力の向上に努めた。 ○校内研究での教科横断チームによる授業検討などを通して、学校全体で教育力の向上に努めた。 ○授業がわかりやすいと肯定的に捉えている生徒が80%以上あり、昨年度に引き続き高い水準を保っている。 ●学習習慣については、昨年度に引き続き、課題を感じている生徒・保護者の割合が高く、今後も課題である。	3	○夢づくりプロジェクトの報告を聴かせていただいていた素直に感じました。活動を通して机上の学習だけではなく力が発揮しているだろうことがわかりました。 ○中学校が取り組んでおられる働き方改革をぜひ幼稚園も参考にさせていただきたいです。 ○先生方の働き方改革(負担軽減)指針は出ましたが、具体的な施策の早期実現を望みます。 ○クラス別で授業も差が出ると思いますので、教科先生が横展開されることで学年全体が把握できてよいと思います。 ●学習習慣については個別対応が必要になってくるのでしょうか。(決められた方がいい子。自分でできる子。) ●生徒の知的好奇心をかりたて、向上心をもって学習に取り組む指導の在り方を追及してほしい。 ●先生方の評価に「授業が分りやすいと捉えている生徒が80%以上と記述されているが、そのことが個々の生徒の学力につながっているのか。	◎生徒の家庭での学習習慣を定着させる方法を模索する。 ◎働き方改革が進み、超過勤務時間がかなり少なくなったが、継続して取り組む。	
	11 教職員の指導力、情報活用能力、及び組織的教育力の向上	3		○今年度も火災・地震共にグラウンドへの避難がきっちりできてきた。 ○保護者や地域に向けて、学校だよりや各種通信、ホームページの更新などによる情報発信に努めた。 ○学校協力者会議をはじめとする様々な会議や情報交換会を通して、地域との交流を図った。 ●地域の各種団体が実施しているイベントへの参加が積極的でないような気がする。もちろん各種団体も参加したくなるような魅力あるものにならないといけないが。	3	○OKAKINOSATO DERIの取り組みは学校と地域をつなぐ、新たな交流として今後も期待したい。 ○地域の訓練や仰木サミット等で生徒への意識づけを行っておられると感じています。 ○あいさつ運動を通しての交流の中で声をかけてくれる子どもの数が増えている。 ○地域や保護者への情報発信は良くていい。 ○PTAの解散式にゴミが落ちていなかったり、駐車場のマナーが悪くなったりと、子どもたちも保護者の方々の意識が高かったという話を聞くと仰木学区の素晴らしいと感じました。 ○生徒が、企画に係わる形で地域活動への参画、今後ともぜひ、進めていってほしいです。 ○今回初めてホームページを見ました。メニュー、新着情報、行事予定等充実していました。力を入れておられること、よくわかりました。 ●保護者の願いや思いが十分に理解でき、直ちに適切な対応ができる教師集団であってほしい。 ●PTA活動が別の形になると思いますが、その分生徒主体で地域と連携できれば良いと思います。	◎学校で行っている取り組みを地域等にもっと発信していく。 ◎地域の行事に中学生が参加するだけでなく、企画の段階から関わらせ、運営させる取り組みを行う。 ◎PTAの解散により、今後どうやって保護者とのつながりを持っていくかが課題となる。	
	12 働き方改革の取組と教育活動の質の改善	3		○今年度も火災・地震共にグラウンドへの避難がきっちりできてきた。 ○保護者や地域に向けて、学校だよりや各種通信、ホームページの更新などによる情報発信に努めた。 ○学校協力者会議をはじめとする様々な会議や情報交換会を通して、地域との交流を図った。 ●地域の各種団体が実施しているイベントへの参加が積極的でないような気がする。もちろん各種団体も参加したくなるような魅力あるものにならないといけないが。	3	○各種会議でも連携の機会を話します。どんどん改善されていくように思います。 ○幼稚園児と2、3年生との交流の機会を多く持たせていただいた。お互いに学び多い交流だと思っているので、続けてもらいたい。 ○職場体験や、保育実習は生徒達も目を輝かせて取り組んでいて良い活動である。 ○今年度、たくさんの交流の機会を作っていただきありがとうございました。子どもたち同士の交流で、お互いの立場から得ることがあり、「中学生」という立場が、園児たちにも近いものになっていっています。来年度はぜひ、教師間の交流も深められたらいいです。 ●仰木中連携の活動を更に充実してください。 ●地域内の「おおぎの里作楽所」との交流も入れるのも一つの方法ではないでしょうか。 ●仰木サミットをもっと活性化して、連携させてほしい。 ●中学生が小学生や未就学児に伝える・話す機会がさらに地域でできればよいと思います。	◎幼小中での合同の研修会をもっと充実させる。 ◎仰木サミットの内容をもっと充実させ、もっと多くの地域の人たちとのつながりを持たなくてはならない。	
家庭・地域との連携・協働	13 子育てや家庭教育に対する保護者への積極的な支援	2	3	○今年度も火災・地震共にグラウンドへの避難がきっちりできてきた。 ○保護者や地域に向けて、学校だよりや各種通信、ホームページの更新などによる情報発信に努めた。 ○学校協力者会議をはじめとする様々な会議や情報交換会を通して、地域との交流を図った。 ●地域の各種団体が実施しているイベントへの参加が積極的でないような気がする。もちろん各種団体も参加したくなるような魅力あるものにならないといけないが。	3	○OKAKINOSATO DERIの取り組みは学校と地域をつなぐ、新たな交流として今後も期待したい。 ○地域の訓練や仰木サミット等で生徒への意識づけを行っておられると感じています。 ○あいさつ運動を通しての交流の中で声をかけてくれる子どもの数が増えている。 ○地域や保護者への情報発信は良くていい。 ○PTAの解散式にゴミが落ちていなかったり、駐車場のマナーが悪くなったりと、子どもたちも保護者の方々の意識が高かったという話を聞くと仰木学区の素晴らしいと感じました。 ○生徒が、企画に係わる形で地域活動への参画、今後ともぜひ、進めていってほしいです。 ○今回初めてホームページを見ました。メニュー、新着情報、行事予定等充実していました。力を入れておられること、よくわかりました。 ●保護者の願いや思いが十分に理解でき、直ちに適切な対応ができる教師集団であってほしい。 ●PTA活動が別の形になると思いますが、その分生徒主体で地域と連携できれば良いと思います。	◎学校で行っている取り組みを地域等にもっと発信していく。 ◎地域の行事に中学生が参加するだけでなく、企画の段階から関わらせ、運営させる取り組みを行う。 ◎PTAの解散により、今後どうやって保護者とのつながりを持っていくかが課題となる。	
	14 保護者・地域との交流や情報発信、参観、懇談会、研修会の実施、地域人材の活用	3		○今年度も火災・地震共にグラウンドへの避難がきっちりできてきた。 ○保護者や地域に向けて、学校だよりや各種通信、ホームページの更新などによる情報発信に努めた。 ○学校協力者会議をはじめとする様々な会議や情報交換会を通して、地域との交流を図った。 ●地域の各種団体が実施しているイベントへの参加が積極的でないような気がする。もちろん各種団体も参加したくなるような魅力あるものにならないといけないが。	3	○OKAKINOSATO DERIの取り組みは学校と地域をつなぐ、新たな交流として今後も期待したい。 ○地域の訓練や仰木サミット等で生徒への意識づけを行っておられると感じています。 ○あいさつ運動を通しての交流の中で声をかけてくれる子どもの数が増えている。 ○地域や保護者への情報発信は良くていい。 ○PTAの解散式にゴミが落ちていなかったり、駐車場のマナーが悪くなったりと、子どもたちも保護者の方々の意識が高かったという話を聞くと仰木学区の素晴らしいと感じました。 ○生徒が、企画に係わる形で地域活動への参画、今後ともぜひ、進めていってほしいです。 ○今回初めてホームページを見ました。メニュー、新着情報、行事予定等充実していました。力を入れておられること、よくわかりました。 ●保護者の願いや思いが十分に理解でき、直ちに適切な対応ができる教師集団であってほしい。 ●PTA活動が別の形になると思いますが、その分生徒主体で地域と連携できれば良いと思います。	◎学校で行っている取り組みを地域等にもっと発信していく。 ◎地域の行事に中学生が参加するだけでなく、企画の段階から関わらせ、運営させる取り組みを行う。 ◎PTAの解散により、今後どうやって保護者とのつながりを持っていくかが課題となる。	
	15 防災教育・感染症対策等の推進を含む、地域の実態に応じた安心・安全な学校づくり	3		○今年度も火災・地震共にグラウンドへの避難がきっちりできてきた。 ○保護者や地域に向けて、学校だよりや各種通信、ホームページの更新などによる情報発信に努めた。 ○学校協力者会議をはじめとする様々な会議や情報交換会を通して、地域との交流を図った。 ●地域の各種団体が実施しているイベントへの参加が積極的でないような気がする。もちろん各種団体も参加したくなるような魅力あるものにならないといけないが。	3	○OKAKINOSATO DERIの取り組みは学校と地域をつなぐ、新たな交流として今後も期待したい。 ○地域の訓練や仰木サミット等で生徒への意識づけを行っておられると感じています。 ○あいさつ運動を通しての交流の中で声をかけてくれる子どもの数が増えている。 ○地域や保護者への情報発信は良くていい。 ○PTAの解散式にゴミが落ちていなかったり、駐車場のマナーが悪くなったりと、子どもたちも保護者の方々の意識が高かったという話を聞くと仰木学区の素晴らしいと感じました。 ○生徒が、企画に係わる形で地域活動への参画、今後ともぜひ、進めていってほしいです。 ○今回初めてホームページを見ました。メニュー、新着情報、行事予定等充実していました。力を入れておられること、よくわかりました。 ●保護者の願いや思いが十分に理解でき、直ちに適切な対応ができる教師集団であってほしい。 ●PTA活動が別の形になると思いますが、その分生徒主体で地域と連携できれば良いと思います。	◎学校で行っている取り組みを地域等にもっと発信していく。 ◎地域の行事に中学生が参加するだけでなく、企画の段階から関わらせ、運営させる取り組みを行う。 ◎PTAの解散により、今後どうやって保護者とのつながりを持っていくかが課題となる。	
幼小中の連携	16 子どもの校種間交流や教員の出前授業	3	2	○幼小中連携事業が年間を通して計画されており、さまざまな交流や研修を合同で行っている。 ○2年生の職場体験や3年生の保育実習など、子ども自身の交流の場がある。また、昼休みに幼稚園児が校庭に遊びに来るなど、学習カリキュラム以外でも交流を持つことができた。 ○仰木サミットを通して、仰木学区の防災について話し合ったり、取り組みの交流をし合ったりして生徒会、児童会の連携を図ることができた。	3	○各種会議でも連携の機会を話します。どんどん改善されていくように思います。 ○幼稚園児と2、3年生との交流の機会を多く持たせていただいた。お互いに学び多い交流だと思っているので、続けてもらいたい。 ○職場体験や、保育実習は生徒達も目を輝かせて取り組んでいて良い活動である。 ○今年度、たくさんの交流の機会を作っていただきありがとうございました。子どもたち同士の交流で、お互いの立場から得ることがあり、「中学生」という立場が、園児たちにも近いものになっていっています。来年度はぜひ、教師間の交流も深められたらいいです。 ●仰木中連携の活動を更に充実してください。 ●地域内の「おおぎの里作楽所」との交流も入れるのも一つの方法ではないでしょうか。 ●仰木サミットをもっと活性化して、連携させてほしい。 ●中学生が小学生や未就学児に伝える・話す機会がさらに地域でできればよいと思います。	◎幼小中での合同の研修会をもっと充実させる。 ◎仰木サミットの内容をもっと充実させ、もっと多くの地域の人たちとのつながりを持たなくてはならない。	
	17 校種間の授業公開や合同研修会	2		○幼小中連携事業が年間を通して計画されており、さまざまな交流や研修を合同で行っている。 ○2年生の職場体験や3年生の保育実習など、子ども自身の交流の場がある。また、昼休みに幼稚園児が校庭に遊びに来るなど、学習カリキュラム以外でも交流を持つことができた。 ○仰木サミットを通して、仰木学区の防災について話し合ったり、取り組みの交流をし合ったりして生徒会、児童会の連携を図ることができた。	2	○各種会議でも連携の機会を話します。どんどん改善されていくように思います。 ○幼稚園児と2、3年生との交流の機会を多く持たせていただいた。お互いに学び多い交流だと思っているので、続けてもらいたい。 ○職場体験や、保育実習は生徒達も目を輝かせて取り組んでいて良い活動である。 ○今年度、たくさんの交流の機会を作っていただきありがとうございました。子どもたち同士の交流で、お互いの立場から得ることがあり、「中学生」という立場が、園児たちにも近いものになっていっています。来年度はぜひ、教師間の交流も深められたらいいです。 ●仰木中連携の活動を更に充実してください。 ●地域内の「おおぎの里作楽所」との交流も入れるのも一つの方法ではないでしょうか。 ●仰木サミットをもっと活性化して、連携させてほしい。 ●中学生が小学生や未就学児に伝える・話す機会がさらに地域でできればよいと思います。	◎幼小中での合同の研修会をもっと充実させる。 ◎仰木サミットの内容をもっと充実させ、もっと多くの地域の人たちとのつながりを持たなくてはならない。	
	18 幼小中の接続期の教育課程編成等、円滑な接続を図る校種間のカリキュラム研究	2		○幼小中連携事業が年間を通して計画されており、さまざまな交流や研修を合同で行っている。 ○2年生の職場体験や3年生の保育実習など、子ども自身の交流の場がある。また、昼休みに幼稚園児が校庭に遊びに来るなど、学習カリキュラム以外でも交流を持つことができた。 ○仰木サミットを通して、仰木学区の防災について話し合ったり、取り組みの交流をし合ったりして生徒会、児童会の連携を図ることができた。	2	○各種会議でも連携の機会を話します。どんどん改善されていくように思います。 ○幼稚園児と2、3年生との交流の機会を多く持たせていただいた。お互いに学び多い交流だと思っているので、続けてもらいたい。 ○職場体験や、保育実習は生徒達も目を輝かせて取り組んでいて良い活動である。 ○今年度、たくさんの交流の機会を作っていただきありがとうございました。子どもたち同士の交流で、お互いの立場から得ることがあり、「中学生」という立場が、園児たちにも近いものになっていっています。来年度はぜひ、教師間の交流も深められたらいいです。 ●仰木中連携の活動を更に充実してください。 ●地域内の「おおぎの里作楽所」との交流も入れるのも一つの方法ではないでしょうか。 ●仰木サミットをもっと活性化して、連携させてほしい。 ●中学生が小学生や未就学児に伝える・話す機会がさらに地域でできればよいと思います。	◎幼小中での合同の研修会をもっと充実させる。 ◎仰木サミットの内容をもっと充実させ、もっと多くの地域の人たちとのつながりを持たなくてはならない。	
生徒指導体制の充実	19 いじめや暴力行為、不登校等生徒指導上の諸課題の早期発見、日常的な予防指導 ※	3	3	○学校は、生徒指導・教育相談・特別支援教育の視点を生かし、連携を密にしながら指導・支援に当たっている。昨年度から校内ウイングの体制が整ったこともあり、学校に集ってこられる生徒への対応が組織的になっている。 ○関係機関と連携し、外部に依頼し、講話や授業形式で「多様性理解」「SNSの関わり」「いじめ防止」「薬物乱用防止」の授業を行った。警察やスクールリーダーにも適宜相談し、アドバイスをいただいた。 ○保護者アンケートより、学校の問題行動やいじめに対する対応に評価されている回答が増えた。今後も組織的な取り組みを進めるだけでなく、さらに機能を高めていくために、生徒会執行部なども交えた取り組みを進めていく必要がある。	3	●生徒を巻き込んだ取り組みで生徒指導を活性化していけばより良い学校づくりができる。 ●一人ひとりの先生が目の前の現場を把握し、「いじめを絶対に許さない」生徒の育成に全力で取り組んでください。また、保護者への対応も全力で取り組んでください。 ●今の中学生の人間関係、学習面等は我々の時と比べるとかなりストレスが大きいと感じます。情報面は良いが、心が疲れやすい。不登校、いじめなど引き続き生徒指導で連携を密にして指導、支援をお願いします。 ●遅刻などという子を時々見かけるがどのようなフォローをしているか気になる。まさに多様性いろんな子がいていいんだと思う。 ●登下校時の状況確認を先生方と地域でできる日程が年に3回程あっても良いかなと思います。	◎いじめを許さない雰囲気教師主導でなく、生徒とともに雰囲気を作っていく。 ◎校内ウイングの利用者が増えていく中で、さらなるサポートルームの充実が必要となってくる。	
	20 生徒指導・教育相談体制の確立と組織的な推進 ※	3		○学校は、生徒指導・教育相談・特別支援教育の視点を生かし、連携を密にしながら指導・支援に当たっている。昨年度から校内ウイングの体制が整ったこともあり、学校に集ってこられる生徒への対応が組織的になっている。 ○関係機関と連携し、外部に依頼し、講話や授業形式で「多様性理解」「SNSの関わり」「いじめ防止」「薬物乱用防止」の授業を行った。警察やスクールリーダーにも適宜相談し、アドバイスをいただいた。 ○保護者アンケートより、学校の問題行動やいじめに対する対応に評価されている回答が増えた。今後も組織的な取り組みを進めるだけでなく、さらに機能を高めていくために、生徒会執行部なども交えた取り組みを進めていく必要がある。	3	●生徒を巻き込んだ取り組みで生徒指導を活性化していけばより良い学校づくりができる。 ●一人ひとりの先生が目の前の現場を把握し、「いじめを絶対に許さない」生徒の育成に全力で取り組んでください。また、保護者への対応も全力で取り組んでください。 ●今の中学生の人間関係、学習面等は我々の時と比べるとかなりストレスが大きいと感じます。情報面は良いが、心が疲れやすい。不登校、いじめなど引き続き生徒指導で連携を密にして指導、支援をお願いします。 ●遅刻などという子を時々見かけるがどのようなフォローをしているか気になる。まさに多様性いろんな子がいていいんだと思う。 ●登下校時の状況確認を先生方と地域でできる日程が年に3回程あっても良いかなと思います。	◎いじめを許さない雰囲気教師主導でなく、生徒とともに雰囲気を作っていく。 ◎校内ウイングの利用者が増えていく中で、さらなるサポートルームの充実が必要となってくる。	
	21 家庭・地域・関係機関との連携による指導	3		○学校は、生徒指導・教育相談・特別支援教育の視点を生かし、連携を密にしながら指導・支援に当たっている。昨年度から校内ウイングの体制が整ったこともあり、学校に集ってこられる生徒への対応が組織的になっている。 ○関係機関と連携し、外部に依頼し、講話や授業形式で「多様性理解」「SNSの関わり」「いじめ防止」「薬物乱用防止」の授業を行った。警察やスクールリーダーにも適宜相談し、アドバイスをいただいた。 ○保護者アンケートより、学校の問題行動やいじめに対する対応に評価されている回答が増えた。今後も組織的な取り組みを進めるだけでなく、さらに機能を高めていくために、生徒会執行部なども交えた取り組みを進めていく必要がある。	3	●生徒を巻き込んだ取り組みで生徒指導を活性化していけばより良い学校づくりができる。 ●一人ひとりの先生が目の前の現場を把握し、「いじめを絶対に許さない」生徒の育成に全力で取り組んでください。また、保護者への対応も全力で取り組んでください。 ●今の中学生の人間関係、学習面等は我々の時と比べるとかなりストレスが大きいと感じます。情報面は良いが、心が疲れやすい。不登校、いじめなど引き続き生徒指導で連携を密にして指導、支援をお願いします。 ●遅刻などという子を時々見かけるがどのようなフォローをしているか気になる。まさに多様性いろんな子がいていいんだと思う。 ●登下校時の状況確認を先生方と地域でできる日程が年に3回程あっても良いかなと思います。	◎いじめを許さない雰囲気教師主導でなく、生徒とともに雰囲気を作っていく。 ◎校内ウイングの利用者が増えていく中で、さらなるサポートルームの充実が必要となってくる。	
特別支援教育の充実	22 個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成と活用	2	3	○前期については個別の指導計画作成のための会議を設定でき、指導の手立てを共有できた。活用するという点においては、個別の指導計画を使い勝手のよい場所に保管していないため、活用しやすい場所に保管する工夫が必要である。 ○定期的に特別支援教育委員会を開催し、情報交換や特別な支援の必要な生徒の卒業後の進路などの研修を行っている。 ○関係機関とは、検査をはじめ、適宜連携し、指導の方向を定めている。	2	○幼稚園でも支援の必要なお子さん、そして保護者の方が増えるともに対応も複雑になってきています。幼、小、中とますます体系的な支援となるように連携を深めて行ければと思っています。 ○特別支援教育、少しずつであるが充実してきています。 ●全教職員が一体となって特別支援教育の推進を願います。 ●特別支援の事は、お互いが知らずとすがる気持ち、意識が大切なこととあります。自分では当たり前のこと、あたりまえでない方がいっしょにやる認識・意識づけが大切です。	◎個別の指導計画の内容を学年の教員や授業者に周知させることが大切なので、会議等の時間を設けて共通理解していく。 ◎今後、指導計画をいつでも活用できるように、保管する場所を変更する。	
	23 組織的・計画的な特別支援教育体制の確立	3		○前期については個別の指導計画作成のための会議を設定でき、指導の手立てを共有できた。活用するという点においては、個別の指導計画を使い勝手のよい場所に保管していないため、活用しやすい場所に保管する工夫が必要である。 ○定期的に特別支援教育委員会を開催し、情報交換や特別な支援の必要な生徒の卒業後の進路などの研修を行っている。 ○関係機関とは、検査をはじめ、適宜連携し、指導の方向を定めている。	3	○幼稚園でも支援の必要なお子さん、そして保護者の方が増えるともに対応も複雑になってきています。幼、小、中とますます体系的な支援となるように連携を深めて行ければと思っています。 ○特別支援教育、少しずつであるが充実してきています。 ●全教職員が一体となって特別支援教育の推進を願います。 ●特別支援の事は、お互いが知らずとすがる気持ち、意識が大切なこととあります。自分では当たり前のこと、あたりまえでない方がいっしょにやる認識・意識づけが大切です。	◎個別の指導計画の内容を学年の教員や授業者に周知させることが大切なので、会議等の時間を設けて共通理解していく。 ◎今後、指導計画をいつでも活用できるように、保管する場所を変更する。	
	24 関係機関と連携した相談体制の充実	3		○前期については個別の指導計画作成のための会議を設定でき、指導の手立てを共有できた。活用するという点においては、個別の指導計画を使い勝手のよい場所に保管していないため、活用しやすい場所に保管する工夫が必要である。 ○定期的に特別支援教育委員会を開催し、情報交換や特別な支援の必要な生徒の卒業後の進路などの研修を行っている。 ○関係機関とは、検査をはじめ、適宜連携し、指導の方向を定めている。	3	○幼稚園でも支援の必要なお子さん、そして保護者の方が増えるともに対応も複雑になってきています。幼、小、中とますます体系的な支援となるように連携を深めて行ければと思っています。 ○特別支援教育、少しずつであるが充実してきています。 ●全教職員が一体となって特別支援教育の推進を願います。 ●特別支援の事は、お互いが知らずとすがる気持ち、意識が大切なこととあります。自分では当たり前のこと、あたりまえでない方がいっしょにやる認識・意識づけが大切です。	◎個別の指導計画の内容を学年の教員や授業者に周知させることが大切なので、会議等の時間を設けて共通理解していく。 ◎今後、指導計画をいつでも活用できるように、保管する場所を変更する。	
学校満足度	25 児童生徒の学校満足度	3	3	○楽しく学校に通っているのが何よりです。 ○アンケート回収率も高いのは親、生徒のつながりの深いこと、評価が高いことへの結果につながったことだと思います。良い環境をありがとうございます。 ○卓球、百人一首、POなどの授業では子どもが友達と楽しそうに取り組む姿があった。楽しい取り組みの中で互いに認め合う気持ちが生み出されているのを感じます。 ○生徒・保護者、先生方が高く評価されている学校であり、生徒が良好な学校生活を送れていることをうれしく思います。 ○生徒が90%で自分達の学校生活に満足できています。素晴らしい。 ○校長のリーダーシップに敬意を表します。挨拶もたくさん生徒がするようになりました。 ○登校時も友達と楽しそうに遊んでいる姿をよく見ます。その姿がこれからも続くといいなと思います。 ○すばらしい。 ○仰木中学校は生徒の学習面、部活動面が盛んで聞いています。地域住民としてうれしく思います。引き続きよろしくお願います。 ○このアンケート結果素晴らしいです。 ○アンケートを通じてとても良いと思います。まずは楽しい学校であってください。 ●満足度が非常に高いことに少しおどろいています。	3	○楽しく学校に通っているのが何よりです。 ○アンケート回収率も高いのは親、生徒のつながりの深いこと、評価が高いことへの結果につながったことだと思います。良い環境をありがとうございます。 ○卓球、百人一首、POなどの授業では子どもが友達と楽しそうに取り組む姿があった。楽しい取り組みの中で互いに認め合う気持ちが生み出されているのを感じます。 ○生徒・保護者、先生方が高く評価されている学校であり、生徒が良好な学校生活を送れていることをうれしく思います。 ○生徒が90%で自分達の学校生活に満足できています。素晴らしい。 ○校長のリーダーシップに敬意を表します。挨拶もたくさん生徒がするようになりました。 ○登校時も友達と楽しそうに遊んでいる姿をよく見ます。その姿がこれからも続くといいなと思います。 ○すばらしい。 ○仰木中学校は生徒の学習面、部活動面が盛んで聞いています。地域住民としてうれしく思います。引き続きよろしくお願います。 ○このアンケート結果素晴らしいです。 ○アンケートを通じてとても良いと思います。まずは楽しい学校であってください。 ●満足度が非常に高いことに少しおどろいています。	◎来年度以降も雰囲気の良い学校を作り続けていく。 ◎生徒も教師も保護者も地域の方々も笑顔になる学校運営を目指していく。	